

※この報告書の〈受講者の声〉までが、なごや環境大学のウェブサイト上に掲載されます。

様式2
(2023年度)

事業実績報告書

講座番号	B-40	講座名	しだみ古墳群の気候・自然環境と古墳群探訪
記載日	#####	団体名・企業名	歴史の里マイスターの会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>11月23日(木・祝日)、秋空の下、東谷山フルーツパーク(名古屋市守山区)で開催。受講者は午前の座学が17名で昨年の倍以上、午後の屋外実習は14名で昨年の倍。座学では質問もあり、関心の高さが伺えました。屋外実習は古墳ガイドと歴史の里マイスターの会会員のクリーンアップ(環境美化)を組み合わせ、5か所の古墳巡り。東谷山麓で屈指の規模の横穴式石室の古墳は農園のご配慮で見学、受講者は眺望の良さも堪能。国史跡・白鳥塚古墳では質問が多くありました。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
座学「しだみ古墳群の気候・自然環境と尾張氏を探る」		屋外実習「東谷山麓散策としだみ古墳群ガイドツアー」	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>歴史の里マイスターの会スタッフの取り組みで事故もなく終了。受講者は昨年の倍増。アンケート結果をみると、講座の内容も評価してもらえたとみています。講座のチラシを守山区内の生涯学習センター、図書館、志段味ミュージアムに配架、地元の上志段味町内会の回覧板でも案内、アンケートではチラシの回答はゼロだったが、個人的なつながりから紹介したことなどの総合的な成果と思います。一方、当日の運営で反省点が残りました。会場の機器類の事前点検が不十分であったこと、座学・ガイドツアーの時間配分など。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>座学アンケートより=気候変動の話聞き、地域への視点が広がり、マメナシの紹介は参考になった。尾張氏について地域、中央との関係など、もっと詳しく知りたい。興味深い内容なので、自分でも調べたい。説明は丁寧だったが、テーマが専門的なので予習が必要。屋外実習アンケートより=古墳の説明は詳しく、歩く速度もよく楽しかった。古墳を巡り、午前の座学が理解できた。守山の歴史・地形をもっと学びたい。ブドウ畑では普段入れない古墳を見ることができた。これからも講座に参加したいので、長く続けてほしい。</p>			